

議会だより

かわら

2024.10.31
No.101

福岡県香春町議会

感謝

長寿



主な内容

9月定例会

- 第12回議員と語るう会..... ②
- 令和5年度決算..... ④
- 要望決議を可決..... ⑨
- 一般質問 5人が町政を問う..... ⑩
- かわらくバス インタビュー..... ⑱



7月28日（日）に実施

- ▶ 38名の方に参加いただき、4つのテーマに分かれて意見交換を行いました。テーマは前回から「地域公共交通」を「地域防災」に変更し、約80分間の意見交換を行うことができました。
- ▶ 今回の意見は、議会活性化委員会及び全員協議会で、町への要望内容を協議し、9月20日に要望書を提出しています。要望内容は次号で掲載します。



テーマ

地域防災

下香春地区の避難先としてホテルA Zを避難所にできないか。

防災無線が聞こえにくい状況などがあるが、防災無線の更新状況は。高齢者支援で戸別受信機を配布しては。

テーマ 地域産業の振興

特産品開発で干し柿に力を入れているが、ジャムなど年間を通して食べられるものを考えては。

特産品は干し柿と言われたが、若い人は食べないので、成分効果があればサプリメントにするなどにしては。



香春町の課題は

- ▶ 聞きおろけだけの町政ではないのか？ **10～20年後のこと**は何も考えていない（70代）
- ▶ **企業誘致**を行い職場が増えれば、若い人が町外に出ないですむので、人口が増えると思う（60代）
- ▶ 定住者を増やすためにも、**若い人に魅力ある町づくり**をしてほしい（50代）

その他たくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございました。

第12回 議員と語るう会

テーマ 高齢者支援

前回の草刈に対する回答は、検討となっている。みんなで行う清掃のときに行うなど方法はあるのでは。

今は運転できるが、高齢者の事故もあっているので、交通手段の確保は重要。



テーマ 子育て支援と教育

子どもたちが遊ぶ場所がない。もう少し公園を増やしてほしい。

他市町村と比べて香春町で子育てするメリットはなにか。



アンケート結果

香春町に期待することは

- ▶ 老若男女が、香春が**住みやすい好きだといわれるところ**にしたい (60代)
- ▶ **特産物のアピール**、**子どもたちの遊ぶ場所**、**大型スーパー**など期待しています (50代)
- ▶ 地域コミュニティや地域活動団体へのより**継続したサポート** (30代)

ごみ処理施設 令和7年 4月1日予定

※9月末現在

9月定例

令和6年9月議会は、9月6日（金）から20日（金）までの15日間で開かれました。町から提出された計30件の議案は、一般会計決算をはじめ、条例改正、補正予算及び人事などで、慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。また、委員会から提出された3件の議案と1件の請願を審議し、可決しました。

おもな審議結果を PICK UP



議決結果など
議会情報はこちらから

令和5年度一般会計決算の概要

歳入決算は、79億8039万円（対前年比2億8968万円増）となり、主な要因は建設事業に伴う町債の増によるものです。
歳出決算は、75億3392万円（対前年比3億1115万円増）となり、主な要因は子育ての拠点整備事業及び防災行政無線再整備事業の増によるものです。
また、普通会計の**実質収支**は、4億1718万円（対前年比87万円増）となり、前年度に引き続いて黒字決算となりました。
10件の決算を、第5次香春町総合計画の3つの基本目標「暮らしを守る」「人を育む」「社会をつくる」に区分し紹介します。

用語
解説

実質収支：歳入決算総額から歳出決算総額を単純に差引いた額（形式収支）から、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた額。黒字・赤字団体の区分の指標。

橋梁の長寿命化に

6131万円

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、北鈴麦橋及び横尾橋の補修工事を実施。

Q 今後の補修工事の予定は。

A 令和6年度に1箇所、令和7年度に1箇所を行う予定。



補修が完了した横尾橋

平成筑豊鉄道の維持に

1726万円

平成筑豊鉄道の経営安定化のため、基金積立負担金を支出。

赤字経営の対策は？

沿線9自治体が、県に地域公共交通計画の作成を要請することができる法定協議会の設置要請をし、県を含めて、今後の地域公共交通の在り方を議論していく予定。



議員と語る30分

決算・定例会

委員会レポート

一般質問

議会活動

かわらくバス

いよいよ稼働 広域

大任町し尿処理・じん芥処理・埋立処分施設建設事業負担金

4657万円

田川地区広域新ごみ処理施設及び埋立処分場の建設に伴う負担金。



広域新ごみ処理施設

関連議案の報告

令和7年4月1日から、田川地区8市町村の共同でごみ処理ができるよう組合規約の変更等に関する以下の議案3件を本定例会で可決しました。

≫議案第38号の概要

香春町を含む4町村で構成する田川郡東部環境衛生施設組合（以下、東部組合）に、川崎町、田川市、糸田町及び福智町が加わり、広域ごみ処理に関する事務を行っていたが、令和7年4月1日から8市町村で構成する田川地区広域環境衛生施設組合がごみ処理施設の管理運営を行うことに伴い、東部組合は旧4町村の構成に戻る規約の変更。

≫議案39号の概要

上述のとおり4市町の脱退により東部組合の構成が変更となるため、積み立てられた基金の財産処分を行うもの。

≫議案第40号の概要

田川地区広域環境衛生施設組合でごみ処理の管理運営に関する事務等を行えるよう、規約の変更を行うもの。

集中豪雨による災害復旧

令和5年6月30日から7月10日にかけての集中豪雨による災害の復旧工事を実施。

道路等の災害復旧事業に

725万円

道路5箇所、河川3箇所を実施。

農道等の災害復旧事業に

825万円

農道2箇所、水路5箇所、井堰2箇所、林地1箇所を実施。

国土調査事業に

3743万円

令和5年度の調査は、中津原区、宮尾3区の0.4km²を実施。令和5年度末で進捗率は82.89%。



学校跡地の活用は？

学校跡地利活用

2516万円

学校跡地利活用計画により、令和5年度は旧香春小学校2階を整備し、指定管理者を決定。残る旧香春中学校と旧勾金小学校の活用を引き続き検討。



オープンしたKAWALABO

コミュニティ協議会形成

155万円

地域課題解決のため、地域自ら主体となって活動する地域コミュニティ協議会設立のための準備会が行う活動を補助。旧勾金小学校区で準備会が立ち上がり、コミュニティ協議会の設立に向け活動中。



勾金みらい会議

新型コロナウイルス予防接種に

3915万円

集団接種等に必要な経費を支出。接種者数は延べで5645人。

令和6年度からは、どうなった？

新型コロナワクチン接種はインフルエンザワクチンと同様に、重症化予防を目的とし、予防接種法に基づいた定期予防接種として実施。

詳しくは、保険健康課▶
(☎32-8401)



バランスの取れた食事を

444万円

調理が困難な高齢者に対し、普通食やカロリー食の配食サービスを実施。令和5年度は71名が利用。

- Q対象者は。所得制限は。
- A65歳以上の高齢者のみの世帯で、調理や介助の状況を調査して決定している。所得制限はない。

詳しくは、保険健康課▶
(☎32-8401)



成果報告書の指標を指摘

3年ごとに見直しされる実施計画の成果を示した成果報告書は、事業の進捗管理、改善、効率化を図るうえで、重要な指標となる報告書です。

令和5年度の一般会計決算の認定を審議するなかで、成果報告書における成果指標の目標値の設定が低い事業があるなど見受けられたため、成果指標は期待される効果や実現したい状態を示す指標に設定するよう内容の改善を求めました。

引き続き、議会は、町が適正な事業運営をしているかチェックしてまいります。

わたしの思い



のうの ひろし
南野 博さん
鏡山区

若い方々が農業に関心を持ってないのは収入が少なく安定性が無い
また基盤整備などができていない農地ばかりで条件が悪く、農機具などの購入
にお金がかかりすぎ助成金など受ける事が出来ない
国・県・町など若者が農業に関心を持てる様に取り組んでほしい



60代女性さん
一本松区

最近、散歩していて子どもたちの姿を見なくなりました。地域の活動も参加者
が減り、ゴミなどの環境も悪化して、隣組の関係も希薄化しているように思いま
す。町の職員の方々にも、地域にもっと目を向けて欲しいと願っています。



のぶなが
延永さん
浦松区

昔は小さかった木が私有地に覆いかぶさるように大きくなり、毎朝掃除をして
いますが、年々出来なくなってきました。町の土地のようですが、どうにかな
りませんか。大変困っています。是非ともお願いします。



50代男性さん
前村区

高齢者、障がい者や子どもなど地域に住む様々な人が集い、共に楽しむ活動に
参加できる取組を願う。



60代女性さん
上岩原区

車椅子を使用し一人でトイレができるように、本庁舎内のトイレを整備してほ
しい。



40代男性さん
南紫竹原区

地域の公民館でエアコンが設置されていない場所があるが、エアコン購入費の
助成事業はないですか。自助・共助・公助を推進する中で公民館は拠点になる
ように感じます。

9月補正予算

荒廃森林の整備に

290万円

間伐を採銅所地区で実施し、調査業務を香春、鏡山、高野で実施。

📍間伐を行う採銅所地区の具体的な場所は。

📍大内原、黒中、宮原の一部で実施予定。



健全な森を次世代へ

新規創業の支援に

200万円

令和6年度は3件の新規創業者を見込んでいたが、増加が見込まれる2件分の予算を追加。

創業等支援事業とは、商工会が支援し、創業等に要する経費の2分の1を補助するもので、上限額は100万円。

詳しくは、産業振興課 ▶
(☎32-8406)



9月議会

新たな保育所の整備に向けて

議案第46号 財産の無償譲渡について
旧香春小学校1階の一部を利用し、勾金保育所と香春保育所の統合後の保育所を整備するにあたり、建物の所有権移転が必要となったため、財産の無償譲渡を行うもの。

譲渡の相手方

社会福祉法人 勾金福祉会
理事長 村上 惇

庁舎外壁・屋上防水改修工事に

契約金額 8003万6千円

本庁舎は昭和48年に建築され、平成10年に一部増築と外壁工事、平成22年に耐震工事を実施。今後も使用できるように雨漏り等の対策のため改修工事を実施。

人権擁護委員を推薦

新 もとはら のぶみち
本原 信道氏 (採銅所5区)

令和6年12月31日で任期満了となる
阪本春美氏の後任に、国(法務局)へ推薦
任期は3年間

【全員賛成で適任と認める】

教職員のパソコンを更新

契約金額 1609万3千円

香春思永館の教職員が使用する校務用パソコンの更新を行うため、ノート型パソコンを83台購入。

まちづくりに関する要望決議を可決

総務文教常任委員会で継続調査とした3つの課題を協議し、9月定例会で要望決議として可決しましたので、その内容をご紹介します。

委員会での協議

委員による情報収集の内容と近隣市町村への調査結果を基に協議。

課題	①行政区への未加入問題	②ごみの集積所問題	③防犯街灯の電気代の地元負担
香春町の現状は	<ul style="list-style-type: none">加入チラシは渡すだけになっていないか。行政と地域で加入促進の連携がとれていない。	<ul style="list-style-type: none">ごみの管理責任であいまいな部分がある。高齢者等が集積所まで持っていけない現状を聞く。	<ul style="list-style-type: none">コミュニティの衰退などで、1世帯の電気代負担増。電気代を自治会だけで負担することに疑問が生じている。
他市町村の取組事例は	<ul style="list-style-type: none">定住促進の支援金で、隣組への加入を交付要件としている。転入時に加入チラシと区長名簿を配布している。	<ul style="list-style-type: none">行政区加入を望まない町民に対しては、転入時に対応の事例を紹介。ごみ収納保管設備を更新等する場合に補助金を交付。	<ul style="list-style-type: none">行政が電気代を全額補助している。行政が電気代を1/2補助している。

議案上程

発委第3号「暮らしを守る・人を育む・社会をつくる」まちづくりに関する要望決議

提案理由

近年、高齢化や生活様式の多様化などに伴い、地域コミュニティの希薄化が進んでいる。地域コミュニティのあり方とも密接である「行政区への加入者の減少」「ごみ集積所の維持管理」「防犯灯の電気代負担」といった地域課題の解決に向けた取り組みを要望する。

決議内容

1 行政区への加入促進と脱退抑制

- ①転入や転居の手続きの際に配布している行政区への加入案内チラシに防犯灯やゴミ集積所の維持管理の重要性を記載する。
- ②地区への新規居住者（転入・転居）と区長（組長）の顔つなぎを町も関わり、地域の決まりごとを啓発する機会をつくる。
- ③町広報紙やホームページで、定期的に「行政区の役割や必要性」などを周知する。

2 ごみ集積所の維持管理

- ①各集積所の管理区分（管理者や利用者など）を明確にする。
- ②行政区等への未加入者に拠点ステーションを町が設置（前向きな検討）
- ③不法投棄（管理外からの違反ごみ含む）のごみは行政で処分する。
- ④集積所のごみ箱など、備品購入に対し1/2補助（上限あり）するか、行政が購入し地域に貸与する制度の創設。
- ⑤高齢者など、粗大ごみ搬出困難者の相談体制の構築。
- ⑥モデル地区の推進（トラブルのない地域の事例紹介など）

3 防犯灯の電気代負担の軽減

- ①行政区加入者の負担増と未加入者との不公平感が要因で、行政区からの脱退につながっているため、地元負担の電気代に対し1/2補助の創設。
- ②各防犯灯の管理区域の把握（一部地域で組が消滅し不明となっている）

委員長報告の後、採決

満場一致で可決 賛成11人 反対0人

孤独・孤立対策法に基づく取組は

保険健康課長

法律がどう展開するか注視したい



きよたか 清孝 議員
ふじい 藤井

問 佐野保険健康課長
当町は、高齢化率が高く、要介護認定者も多い状況が原因。

答 佐野保険健康課長
法律が今後どう展開されていくか注視したい。

問 高齢者の認知症の増加が見込まれるが、認知サポーターの人数は。

答 佐野保険健康課長
令和5年度に認知症サポーター養成教室を2回開催し19名が参加。

問 当町も今後、近親者のいない単身高齢者の急増が想定されるが、ライフスタイルは違っても、尊厳のある人生を送れるよう社会の側で環境整備すべきだが考えは。

答 鶴我町長
公民館等を活用しながら、集まれる環境を検討し、一人世帯高齢者が安心して生活できる環境を考える。

問 当町で生まれ育った高齢者が、住み慣れた地域で元気で暮らせる政策は。

答 鶴我町長
県や他市町村での取り組みを精査し、誰一人取り残さない安心して過ごせる形の政策に結び付けたい。

問 2025年には、全ての団塊世代が75歳以上となることで超高齢化を迎える。当町の65歳以上の人口は。

答 佐野保険健康課長
令和6年4月1日現在で4287人。総人口に占める割合は42・45%で、県内5番目。

問 介護費用で要介護認定者一人当たりの費用は。

答 佐野保険健康課長
一人当たり約155万円。

問 後期高齢者医療費で被保険者一人当たりの費用は。

答 佐野保険健康課長
令和4年度の集計で、町全体で約24億円、被保険者一人当たりで約110万円。

問 2025年問題に向けて、国が打ち出した3つの対策のなかの1つである地域包括ケアシステムの構築状況は。

答 佐野保険健康課長
地域の方々、介護事業所、医療機関などと連携し、丁寧に対応したい。

問 今年の介護保険料から当町はBグループからAグループに格上になった理由は。

答 佐野保険健康課長
今年1月～3月までに自宅で死亡した一人暮らしの人が全国で約2万人確認され、そのうち65歳以上の高齢者が約1万7千人と8割近く占めたと警察庁から報告された。孤独・孤立対策推進法に基づき、国は施策の推進を図っているが、当町で一人暮らしで亡くなった方の人数と取り組み状況は。

答 佐野保険健康課長
統計はとれていない。この

いつまでも元気に



マイナス一歳からの子育て支援は

保健健康課長

福祉計画で生きがいづくりを支援



やました たけし 議員 山下 剛

池本生涯学習課長

ボランティアの活動保険を町費で負担。ふれあいかわら版で各団体の活動を紹介。

香春町地域活性化補助金の交付状況は。

国安まちづくり課長 予算に近い形で、募集を受けている。

ボランティア活動の連絡協議会に対し助成は。

池本生涯学習課長 活動に係る実費程度でも助成できないか検討している。

空調の温度管理は

公共施設における空調設備と管理は。

池本生涯学習課長 エコオフィス推進の観点から操作パネルに「26度設定でお願いします」と貼り紙をしていた。今後は状況に応じ、設定温度を変えていく。

江藤総務課長 ハザードマップの更新は。

江藤総務課長 令和4年3月に更新し、次は令和16年以降に更新を行う予定。大きな変更があれば、その前の更新も考えていく。

鶴我町長 防災イベントや講演会を開催してみても。

江藤総務課長 新規の企画は検討する。

自主防災組織で隣組未加入者の対応は。

江藤総務課長 避難体制は未加入者も含め考えていく。

ボランティア活動への助成は

ボランティア連絡協議会への支援の在り方は。

江藤総務課長 協定も検討していきたい。

島ノ江副町長 防災公園を設置しては。

減災の取り組みは。

鶴我町長 砂防ダムなど、必要な箇所は減災に向け対策している。

自助・共助・公助の取り組みは。

江藤総務課長 避難支援として要支援配慮者への電話連絡など命を守る

ことが第一前提で、迅速な対応をしている。



氾濫の危険があった金辺川

防災・減災は

避難場所の確保は十分と考えるか。

江藤総務課長 十分対応可能と考える。

香春地区は避難が困難な地域と考えるか。

江藤総務課長 香春地区はKAWALABのみが指定避難所であるが、金辺川が氾濫すれば足りない。

民間のホテルなどと協定を結ぶか。

当町の出生数は。

佐野保険健康課長 令和5年度48人

人口1万人という数字は町にとって重要、対策は。

鶴我町長 大きく変わることは困難だが対策を講じている。

マイナス一歳の子どものちをサポートしていく考えは。

鶴我町長 前向きに取り組んでいく。

有用微生物EM菌を農業振興に

副町長

啓発し利用促進に努める



まつだ みほ 議員
松田 美穂 議員

しいことだが、根拠がはっきりしていない。

問 無煙炭化器を使って竹炭を作ることで、植物や地球環境だけでなく、そこに住む人も元気になる。これを実験的にやってみようか。

答 岩丸産業振興課長
無煙炭化器の活用は産業振興課で検討中。

問 無煙炭化器を使ってまちをおこしを行っては。

答 岩丸産業振興課長
無煙炭化器を利用した炭の作製や再利用は、実現すれば非常にすばらしく、地球に優しい取り組みになるかと思うので検討していく。

問 滑り台や屋内アスレチック、ボールプールなどの施設設備を整え、飲食可能な充実した施設として、KAWALABOをそんな場所にできないか。

答 國安まちづくり課長
旧香春小のエリア内で整備を予定している民間保育所、子育て支援施設、公園機能を



無煙炭化器で環境保全を

スケートパークの存続を

問 冷房及びトイレの設置が急務だと思う。スケートパークに特化したまちおこしをしていくべきでは。

答 鶴我町長
今活動している方々と協議の場を持ちたい。

子育て支援は

問 南海トラフ地震が現実味を帯び震度6以上の地震が来ることを想定し、最低でも1週間分の備蓄はあるか。備えているものは何か。

答 江藤総務課長
支援物資が届くとされるまでの3日間を想定し、500人が3日間過ごせる量を備蓄。おかゆ、五目ご飯などのご飯物や菓子パン、水、乳児用ミルクを備蓄している。

防災対策は

有した緑地広場など、施設相互の連携を図りながら、子どもたちが集い、楽しみ、笑顔でいられるような場所を目指したい。

問 有用微生物であるEM菌をまくことで放射能が減ったという。EM菌とは農地や水環境の改善に威力を発揮する光合成細菌や発酵型の乳酸菌、酵母など善玉菌の集合体である。西日本工業大学で行われた「蘇生II」というドキュメンタリー映画の感想は。

答 鶴我町長
国の機関の後ろ盾があり、微生物によって浄化が進むというのであれば大いに利用すべきことではないかと思う。

問 EM菌、塩、竹炭がごみを資源に転換させる役目を担う、この事実を農家の方々に情報提供してはどうか。

答 岩丸産業振興課長
一つの商品に関し行政が情報発信を行うのは難しい。農協などの方が行うことは問題ないと思う。

問 微生物は結界をつくる。塩と竹炭を入れたEM菌をペットボトルに入れ、それを畑沿いにぶら下げると、イノシシ、猿及びカラスも来なくなる。鳥獣被害に遭わなくなるが。

答 岩丸産業振興課長
結界は本当であればすばら

一般社団法人カワラカケルの進捗は

まちづくり課長
49件の空き家空き地を公開



やまおか とおる 議員
山岡 徹

括支援を推進している。

問 高齢化率が42・45%で病院は2つしかない。医師との広域的連携は。

答 佐野保険健康課長 田川医師会と田川の市町村で医療の連携を話している。

化した町を目指しては。

答 國安まちづくり課長 跡地活用計画なども踏まえ、地域の皆さんと話すことから始めたい。

産業促進は

問 クロスする町かわらと唱っている。北九州市や宮若市は産業用地の創出プロジェクトを進めている。一段高い施策をやっていく必要があると思うが。

答 國安まちづくり課長 平たい土地がない当町で何ができるか考えていきたい。

答 鶴我町長 首長会議などで他自治体とも協議したい。当町で平場の土地をどうやって確保するかはかなり厳しいと思っている。

問 クロスして通り抜ける町になってゆくが。

答 鶴我町長 しっかり情報交換と情報収集を行い進めていきたい。

名、後期生徒15名の合計23名。

問 フリースクール的な居場所があると思うが、設置に対する国県の補助は。

答 加々見学校教育課長 詳細は把握していない。登校サポート教室では、地域学校共同活動として補助をいただいている。

問 成約件数は。

答 國安まちづくり課長 売買で3件、賃貸で2件、成約している。

問 人口は8月末で1万4人だが町の対応施策は。

答 國安まちづくり課長 社会増につながるよう取り組んでいく。

香春思永館は

問 不登校の児童生徒数は。

答 加々見学校教育課長 7月末現在で、前期児童8

高齢者福祉は

問 当町の高齢者支援は。

答 佐野保険健康課長 個別対応を含め地域的な包

スケートパークは

問 新しい時代の流れとして、屋内施設のスケートパークの強みを活かし、野球、バレーボールなどスポーツに特



スケートパーク 香春から世界へ

有機農業分野に協力隊の活用を

町長

調整を図り答えを出す

太陽光発電は



かわの 川野 議員
ふじのり 藤則

問 有機栽培を後押しする肥料・資材製造・頒布施設の整備を進める必要は。

答 岩丸産業振興課長

今後、有機栽培の生産者の機運が高まれば、施設整備も検討が必要と考えている。

金を用意。令和6年度からは作業道の整備を追加した。

問 たけのこの掘り手確保の具休策は。

答 岩丸産業振興課長
今後、検討する。

問 町内の太陽光発電所と蓄電所の設置状況は。

答 進税務住民課長

太陽光発電所の状況は把握できていない。蓄電池設備は魚町のNTTの所有地にある。

問 発電所や蓄電所に対する防災上の対応は。

答 江藤総務課長

火災の際の放水時に感電等の危険があるため、消防団員が二次災害に遭わないよう令和元年に一度団員を対象に研修会を行っている。危険な中での活動になるので、消防団と協議しながら再度の研修を実施していきたい。

みどりの食料システム戦略は

問 みどりの食料システム戦略の具体的な取り組みは。

答 岩丸産業振興課長

アンケート結果を基にした地元説明会を行い、その中でれんげ米を推進した有機の取組、所得向上の話も行う。また、環境整備の話も聞き、協力いただけるところは、農道や水路の整備等を行うような形で調整をしたい。

問 オーガニックビレッジ宣言を町として宣言しては。

答 岩丸産業振興課長

農業者の理解度を上げたいので、機運が高まってからの宣言を考えている。

問 有機農業分野に地域おこし協力隊を活用しては。

答 鶴我町長

新たに有機農業分野に特化した形での任務は、一つの案とは思いますが、内部でしっかりと調整を図りながら答えを出していきたい。

林業振興は

問 たけのこ生産の継続に向けての取り組みは。

答 岩丸産業振興課長

荒廃竹林整備事業を創設して竹林の間伐等の整備に補助

問 林業及び森林資源・環境の大切さの教育・啓蒙の取り組みは。

答 岩丸産業振興課長

毎年1回、広報紙で森林づくり活動の記事を掲載しているが、今後、検討する。

問 これら施設・設備を町が事前に把握する等のため、条例を制定する必要があるのでは。

答 鶴我町長

内容をしっかりと確認しながら、条例化が必要であれば制定したい。



減農薬米収穫指導

ごみ集積所の現状は

9月12日（木）に違反ごみ等の対策に悩む一本松区のごみ集積所2箇所の視察を行いました。新たにフェンスを設置し対策を進めている箇所と冷蔵庫などの違反ごみや生ごみの散乱などに苦慮している箇所を確認しました。

（関連記事はP 9）



一本松区のごみ集積所



入居に向けて

9月12日（木）に上清団地改良住宅新築工事の視察を行いました。建築主体工事、機械設備工事及び電気設備工事が完了し、外構工事を行っていることや12月には入居できる見通しであることの説明を受け、住宅内部の確認をしました。



内部を見学



研修報告



議会広報研修会に参加

町村議会広報研修会が9月25日（水）に東京都港区のニッショーホールで開催されました。

住民にわかりやすく伝えるためには、広報紙を読んだ人が魅力を語りたくなるような企画やタイトルの設定及びデザインが必要であることを3つの講演を通して学びました。今後の議会だより作成に役立てていきたいと思えます。

要望活動



武田良太 衆議院議員へ要望

小松議長及び議会広報常任委員会委員7名が、9月26日（木）に衆議院第一議員会館で、武田衆議院議員への要望活動を行いました。

要望内容

- ・スケートパークの整備
（※地域住民の意向を聞きながら検討）
- ・小規模農業者に対する農業用機械の購入支援
- ・有害鳥獣対策の強化

請願書

請願第1号 香春町における学校教育条件整備に関する請願

（内容）少人数学習によるきめ細かい指導など、学力向上対策の更なる充実を図るため、町費負担教職員の配置継続と増員を要望。また、児童生徒に正しい人権意識を身につけさせるとともに、学力・進路を保障していくため、国や県に対する教員の定数要望の支援を求める要望。

【全員賛成で採択】

意見書

発委第1号 教育条件整備に関する意見書の提出について

（趣旨説明）香春思永館に通う一人ひとりの子どもたちに行き届いた教育が行えるよう、教職員の配置など教育条件整備を進めることを求める意見書。

（提出先）文部科学大臣、福岡県知事、福岡県教育委員会教育長

【全員賛成で可決】

発委第2号 教育条件整備に関する決議について

（趣旨説明）香春町に対し、町費負担教職員の増員と国や県への定数要望への支援を求める決議。

（提出先）香春町長

【全員賛成で可決】



輝くまちへの全員協議会

つながる ひろがる ささえあう

日付	議題	内容
4月24日(水)	令和6年度の研修計画	年間研修計画を確認
	第12回議員と語るこつ会	日程調整や意見交換のテーマを協議
5月28日(火)	令和5年度議員評価の検証結果	議会活性化検討委員会から報告
	第12回議員と語るこつ会	テーマの決定と役割分担
6月26日(水)	第12回議員と語るこつ会	議会活性化検討委員会から当日の配布資料や進行の流れを報告し確認
7月18日(木)	第12回議員と語るこつ会	全体の最終確認
8月22日(木)	第12回議員と語るこつ会	反省点や改善点の洗い出し、アンケート結果の確認
	田川郡町村議会議長会への要望事項の協議	子どもの医療費助成制度の拡充、学校給食の無償化及び高齢者等へのエアコン購入設置費用の助成に関する要望を行うことを確認
9月20日(金)	第12回議員と語るこつ会の意見を踏まえた町への要望書(案)	要望書(案)を確認

議会活性化検討委員会

日付	議題	内容
4月30日(火)	令和5年度議員評価結果の検証	評価する点や改善点のまとめ
	第12回議員と語るこつ会	意見交換のテーマを協議
	香春町独自の表彰規程の制定に向けて	他市町村の条例を研究
6月5日(水)	第12回議員と語るこつ会	周知方法、当日の配布資料及び進行の流れを協議
	香春町独自の表彰規程の制定に向けて	当町条例を研究
7月3日(水)	第12回議員と語るこつ会	当日の配布資料及び進行の流れを協議
8月22日(木)	第12回議員と語るこつ会	町への要望書(案)の作成に向けて、重点項目の精査
9月10日(火)	第12回議員と語るこつ会	次回に向けての課題整理と町への要望書(案)の作成

かわらくバス

ズバリ聞く

運行開始から半年



10月9日（水）に香春町役場と川食すずかけ店で、かわらくバスの運行に関するインタビューを実施しました。今号ではインタビューの実施内容を報告します。ご協力いただいた14名のみなさん、ありがとうございました。



役場でインタビュー

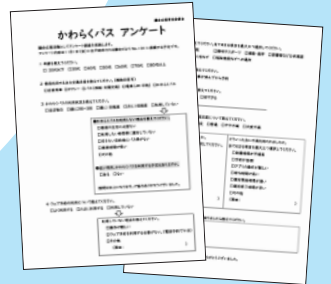


インタビュー内容を協議

- ウェブ予約は使っているのかな？
- 運行の満足度を聞いてみたい
- 利用者が感じる課題はなんだろうか？



インタビュー内容を決めて、いざ開始



現在の利用実績は？

登録者数

	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末
登録者数（累計）	684人	713人	763人	797人	825人	848人

運行実績

	4月実績	5月実績	6月実績	7月実績	8月実績	9月実績
運行日数	21日	21日	20日	22日	16日	19日
乗車人数	1010人	1354人	1324人	1609人	1187人	1461人
乗合件数	313件	428件	468件	668件	493件	653件
乗合率	35%	36%	39%	45%	44%	48%
1日あたりの乗車人数	48人	64人	66人	73人	74人	77人



主な目的地は？



川食すずかけ店でインタビュー



ウェブ予約は
利用していますか？



かわらくバスの満足度は？



かわらくバスの利用状況は？

次号に向けて

今回のインタビューでは、かわらくバスを利用したことがある方10名、利用したことがない方4名に対しインタビューすることができました。利用したことがある方の多くからは、大変満足していただいているお話を聞くことができましたが、改善を望まれる点のお話も聞きました。

次号ではインタビューの結果をまとめて報告を行いますので、次号もご覧ください。

傍聴者の声

9月定例

本会議を傍聴していただきありがとうございます。
紙面の関係上、要旨のみの掲載となりますが、皆様からいただきました
意見や感想を紹介します。

限界集落の危機にある香春町をどうやって維持し、回復させ、発展させていくか、
人口を増やしていくにはどうすれば効果があるかを議論してほしい。
香春町に住んで良かったと思える施策を議員からもっと提案してほしい。

▶ 議会においても人口減少は、産業活動の縮小、社会保障費の増加、空き家の増加
など様々な分野に影響があると認識しています。議会として課題解決に向けて、
しっかり取り組んでまいります。

議員さんの質問がまとまっておらず、分かりづらいと感じました。
これでは回答する人は困ると思います。

▶ より政策議論を深めるためにも、論点を明確にした質問を行えるよう、
議会としては、質問の精度の向上に努力して参りたいと考えております。

町民の高齢化は大変な課題ですね。私たちもみんなでサポートしていく様に
心がけなくてはと思いました。

▶ 心強い意見ありがとうございます。議会としましても、地域住民、行政、議会、
関係機関など地域ぐるみで支え合う社会づくりに努めていきます。

傍聴者アンケート

●年齢は？

10代	0人
20代	0人
30代	0人
40代	1人
50代	5人
60代	1人
70代	2人
80代以上	3人
合計	12人

●傍聴回数は？

初めて	4人
2～4回目	1人
5回目以上	7人
合計	12人

●傍聴理由は？（複数回答可）

町議会や町政に関心がある	9件
関心がある議案が提出されている	6件
議員の質問内容に関心がある	7件
議員の応援のため	5件
知人、友人等に誘われた	1件
その他	3件
・役場に来たらロビーでやっていたから	
・町政の進捗状況や職員のやる気の確認	

皆様からいただきましたアンケートは、全員協議会で情報共有し、
今後の改善の参考とさせていただきます。
引き続き傍聴に参加した皆様へアンケートを行いますので、ご協力
をお願いします。

次は12月議会 皆様の傍聴をお待ちしています！
第4回定例議会 12月10日(火)～13日(金) 開催予定